

Shibamata FU-TEN Bed and Local に  
14名のアーティストによる"柴又"を表現したアートルームが完成  
～6月7日(木)にメディア内覧会、8～10日に特別内覧会「アウトプット！アートプット！」を開催～



地域の未活用不動産を活かし、宿泊施設を運営している株式会社 R.project（千葉県安房郡鋸南町／代表取締役 丹埜倫）は、葛飾区柴又にある「Shibamata FU-TEN Bed and Local」の客室を国内外14名のアーティストに依頼をし、「柴又」を表現したアートルームの制作を行いました。このプロジェクトにより、多くの方に『まだ知られていない柴又の魅力』を発信し、柴又に新たな観光客の誘致を目指します。アートルームへの宿泊は、6月12日からアートルームの営業を本格始動します。営業開始に先駆け、6月7日にメディア向け内覧会、6月8日～10日の3日間限定で、14室全てのアートルームをご覧いただける「アウトプット！アートプット！」を開催します。

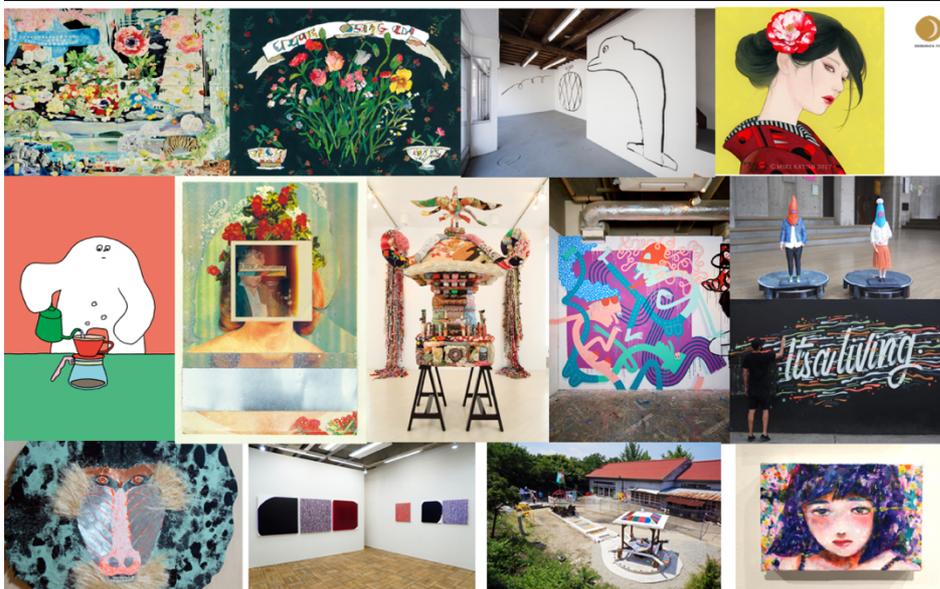
14室全てのお部屋をご覧いただけるのはこの機会だけです。ぜひ、この機会にお越しください。各種取材や報道を歓迎しておりますので、お願いいたします。

■アーティストと共に柴又の発信力強化を目指す

葛飾区柴又是、昭和の下町風情が今も色濃く残っている町です。長い歳月をかけて育んできた町並みの価値や魅力を国内外に発信し、さらなる観光客の誘客につなげていこうと、現在、官民をあげて取り組んでいます。本年2月には国の重要文化的景観に選定されました。しかし、観光地としては、訪れる観光客の滞在時間が非常に短いことや、世代の偏り、外国人観光客への認知度の低さなど、課題も少なくはありません。

顔を見れば「おはよう」と挨拶し、雨宿りをしている人に「傘を持って行きな～！」と差し出し、「最近見ないけど、元気なの？」と気にかけてくれるのが柴又の魅力であり、“当たり前”のコミュニケーションが“当たり前”にある町。私たちはこのプロジェクトを通じて柴又の発信力を高め、新たな発見が生まれるような体験を提供していく所存です。そのことにより、観光地としての課題も克服が可能になると考えています。

■14名のアーティスト一覧（詳細のプロフィールは3ページ以降にございます）



池平 徹兵 / 庄島 歩音 / 平山 昌尚 / 加藤 美紀  
松岡 マサタカ / 伊藤 桂司 / 大川 友希 / Keenue / 尾花 賢一 / リカルド・ゴンザレス  
田中 健太郎 / 中島 麦 / キム テボン / 福井 伸実

【アーティストプロデュース】

hpgrp GALLERY (<http://hpgrpgallery.com>)

ジャンルや固定概念に捕らわれず、様々な表現方法で独自の世界を創り出す作家を紹介。「ギャラリー」という敷居は低く、「アート」の質は高く、ファッションや音楽を楽しむようにアートに触れる機会を提供。青参道アートフェアや LUMINE meets ART AWARD の運営などを手掛ける。

【内覧会について】

- ・日時：2018年6月7日（木）11:00～16:00（メディア向け内覧会）  
2018年6月8日（金）、9日（土）、10日（日）11:00～16:00

・場所：SHIBAMATA FU-TEN Bed and Local 東京都葛飾区柴又7-12-19

※取材をご希望される場合は、事前に [kaneko@rprojectjapan.com](mailto:kaneko@rprojectjapan.com) までご連絡をお願いいたします。7日が難しい場合も別日で対応させていただきます。

※8日～10日は一般向けです。出入り自由です。お気軽にお越しください。

※アートルームの写真がご入用の際はご一報ください。

【アートルーム概要】

- ・名称：SHIBAMATA FU-TEN Bed and Local
- ・住所：東京都葛飾区柴又7-12-19（京成電鉄金町線柴又駅徒歩7分）
- ・宿泊可能：2018年6月12日以降
- ・宿泊料金：7,200円～（1部屋）※日々変動いたします。詳しくはwebサイトを御覧ください
- ・電話番号：03-3650-1111 / webサイト：<http://shibamatafuten.com/>

このニュースに関するお問い合わせは下記にお願いします。  
株式会社 R.project 担当：金子愛 ([kaneko@rprojectjapan.com](mailto:kaneko@rprojectjapan.com))  
電話番号：03-6231-0760

【アートルーム アーティストプロフィール】

・伊藤桂司（イトウケイジ）氏 <http://site-ufg.com/>



1958年、東京生まれ。主に、広告、雑誌、音楽関係などの分野でグラフィック・ワーク、アートディレクション、映像を手掛ける。2001年度東京ADC賞受賞。京都造形芸術大学教授。UFG代表。ロッテルダム映画祭、国内外のグループショウに多数参加、個展開催、テイ・トウワ、木村カエラ、スチャダラパーなど様々なアーティスト、愛知万博EXPO2005世界公式ポスター、コカコーラ・コーポレートカレンダー、NHKの番組タイトル&セットデザイン、イギリスのクラヴェンデール・キャンペーンヴィジュアル、SoftBankキャンペーン、KEIJI ITO × graniph Collaboration 他、活動は多岐に渡る。

・平山昌尚（ヒラヤママサナオ）氏 <http://www.himaa.cc/>



1976年神戸生まれ。絵画、ドローイング、パフォーマンスなど東京を拠点に活動。個展、グループ展のほかzineの出版、ブックフェアへの参加など幅広く活躍。越後妻有里山現代美術館「キナーレ」のロゴマークも手がける。書籍に「Card Game (4999)」（Nieves / Rollo Press、チューリヒ、2013）、「3444」「Street View」（edition nord.、新潟、2011 / 2012）ほか。

・Ricardo Gonzalez（リカルド ゴンザレス）氏 [www.itsaliving.nyc](http://www.itsaliving.nyc)



メキシコ出身、ニューヨーク在住のグラフィックデザイナー。レタリング、タイポグラフィー、カリグラフィや書体デザインを得意とする。少年時代、祖父の古い筆跡に魅せられ、カナダのモホーク大学でグラフィックデザインを、ニューヨークのクーパー・ユニオンで書体デザインを修める。カナダ、メキシコで活動した後、ブルックリンに拠点を移して活動している。

・庄島歩音（ショウジマ アユネ）氏 <http://www.ayuneshojima.com/>



University Of The Arts London Chelsea college 卒業。花や動物など親しみのあるモチーフを中心に描く。平面作品の他、扉や屏風型の作品や、家具など日々の生活のなかで楽しめるアート作品を展開。

・池平 徹平（イケヒラテッペイ氏） <http://tepeiikehila.com/>



2001年島根大学卒。2000年より島根県立美術館をはじめ、東京オペラシティアートギャラリーprojectNや、H.P.FRANCE WINDOW GALLERYなどで数多くの個展を開く。2013年に岡本太郎現代芸術賞展に入選、2017年にVOCA展(上野の森美術館)にも選出され、ニューヨークやマイアミなどのアートフェアにも参加ながら海外からも注目を浴びている。また、各地でワークショップ形式で作品を制作し、東京大学駒場博物館特別展「境界を引く⇔越える」のインストラクターを務める。最近では東京を新しい解釈で提示するアートブック「TOKYO MERMAID PRINCESS」の挿絵を担当するなど活動は多岐にわたる。

・大川 友希（オオカワ ユキ）氏 <http://casico888.wixsite.com/mysite>



2012年愛知県立芸術大学/彫刻専攻卒業。  
古着のピースを記憶のかけらとして、繋ぎ合わせた布で覆う彫刻作品を制作。2013年、現代美術家/天明屋尚プロデュースによるTENGAIGALLERYにて個展。その後、日本国内を中心に個展グループ展に参加。また、建築家/湊健雄氏と共に古布を用いた家具のリメイクプロダクト活動にも力を入れている。

## Press Release



- Keenue 氏 <http://keenue.com/>



1992年神奈川県生まれ。2016年多摩美術大学グラフィックデザイン学科卒業。在学中より田名網敬一氏のアシスタントを務め、現在はフリーで活動する。ペインティングをはじめ、壁画、オリジナルアイテムの販売、個展やグループ展への出展、アートワーク提供等、多岐にわたる活動を展開する。

- 尾花 賢一 (オハナケンイチ) 氏 <http://www.obanakenichi.com/>



1981年群馬県生まれ。筑波大学芸術専門学群卒業。筑波大学芸術研究科修了。日常の風景やエピソードから、ドローイングや彫刻を制作。虚構と現実を微妙な距離感で往来した「偽の物語」を表現し、現実世界に広がる矛盾や不条理をあぶり出すことを試みている。

- 加藤美紀 (カトウミキ) 氏 <http://mikikatoh.com/>



埼玉県生まれ。1996年女子美術大学絵画科洋画専攻卒業。文具メーカーの制作室デザイナーを経て、99年フリーのイラストレーターとなる。(絵本、ポスター、装丁、CDジャケット、文具、挿絵など)。2012年、現代美術家・天明屋尚プロデュースのTENGAIGALLERYにて個展。本格的に画家活動を開始。個展グループ展多数。

- キム テボン 氏 <http://www.taebeomkim.com/>



愛媛県生まれ。ロンドン・AAスクール卒業。サイトスペシフィックなインスタレーションや触って遊べる体験型アート作品を制作・発表。WING Ltd. / WING DESIGN OFFICE ならびに Guest House DENCHI 代表。

## Press Release



・田中健太郎 (タナカ ケンタロウ) 氏 <http://www.kentarou-tanaka.jp>



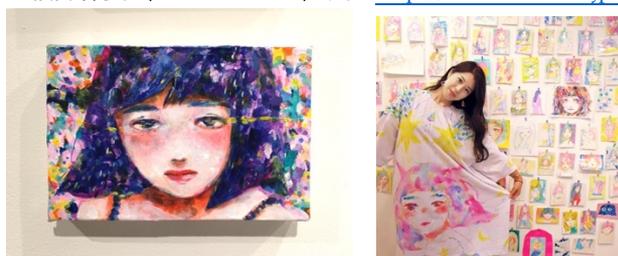
1977年 滋賀県生まれ。雑誌や広告、書籍等へのイラストレーション、企業やブランドとのコラボレーションによるプロダクト制作、空間演出、壁画やライブペインティングなど、様々なプロジェクトにて活動。国内外での個展で作品の制作と発表を続けながら、アートを身近に楽しめるワークショップも定期的に行う。著書に「Bon Voyage! 猫と旅する、不思議な世界のぬりえ book」(日本文芸社)「暗黒グリム童話集」(講談社)「the first」(Bonpoint)がある。  
instagram : @kentaroutanaka

・中島 麦 (ナカジマムギ) 氏 <http://mugiworks.web.fc2.com/>



1978年 長野県生まれ 大阪育ち。  
京都市立芸術大学美術学部 油画専攻 卒業。  
抽象絵画を制作する事を中心に、そこから拡張する出来事を取り込みながら活動中。  
その制作活動を通して、私自身が何ものからも自由で、何ものをもつなぐメディアムでありたいと考えている。  
個展、企画展、アートフェア、地域型アートイベント、コラボレーション、ワークショップ等、展示多数。

・福井伸実 (フクイノブミ) 氏 <http://fukuinobumi.jp/>



東京在住。武蔵野美術大学油絵学科油絵専攻卒。  
恋する絵描き。展示開催、グッズ制作展開、トークやライブペイントのイベント開催など多岐に渡った活動をしながらも、音楽系アーティストのアートワークデザインをはじめ、ノベルティやライブのツアーグッズ、ポスター等の制作も手がけている。少女や女性をモチーフに、可愛いけれど毒のある作風が幅広い世代に評価されている。近年のアートワークや展示：ゲスの極み乙女。/さめざめ 他音楽アーティストアートワーク担当 第46回、第47回フジサンケイグループ広告大賞メインビジュアル担当。吉本興業 カナリア単独公演「春金糸雀」フライヤーイラスト提供ほか 青参道アートフェア出品、新宿ルミネエスト destination Tokyoにて個展、2017年新宿伊勢丹VIP 会員向け Night party ポートレートイベントほか

## Press Release



・松岡マサタカ（マツオカマサタカ）氏 <https://www.instagram.com/masatakamatsuoka>



千葉県在住。イラストレーター。2003年千代田工科芸術専門学校 イラストレーション科卒業。

2012 第1回 ART IN MUSIC 1位受賞

2012 第182回 ザ・チョイス入選（大貫卓也さん選）

ユーモアと色使いを大切に、人が微笑むようなイラストを描いています。都内にて展示、イベント企画展などにて活動中。ポスター、DM、ステーションナリー 雑貨などのデザインも行っています。

### 【株式会社 R.project 会社概要】

- ・代表取締役：丹埜 倫
- ・住 所：〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町 1-10-12 7 階
- ・連絡先：TEL:03-3490-9611 / FAX:03-3490-9612
- ・資本金：3,475 万円
- ・設 立：2006 年 11 月
- ・事業内容：合宿施設の運営(未活用不動産を活用し、国内合宿と外国人観光客向けの宿泊施設を運営)

このニュースに関するお問い合わせは下記をお願いします。  
株式会社 R.project 担当：金子愛 ([kaneko@rprojectjapan.com](mailto:kaneko@rprojectjapan.com))  
電話番号：03-6231-0760